



ALPEONビジネスメンバー研修

社会貢献をしながら稼げるアフィリエイト

ALPEONジャパンサポートセンター

運営会社：合同会社鳥任せ倶楽部



テーマ：社会貢献をしながら安定した生活を

「社会貢献をする」とは、医療費削減のお手伝いをするということです。

今や医療費は、税収の2/3と言われてます。

これは世界でも日本だけの皆保険制度にあると言えます。

「病気になれば、病院に行けば良い」という考えの方がほとんどを占めています。

しかし、長い不況と物価上昇に対して、収入が全然追いついていない現状がありますので、安価な医療費の皆保険制度の維持はかなり厳しいものとなっています。

米国では、入院したら破産するとまで言われています。

香港やマレーシアでは、待合室に人がごった返していて、診察まで6時間待つということが普通になっています。

日本も近い将来そのようになると想定されています。

どうすればいいの？

病気にならないように徹底して予防することです。

米国では、収入の3割をサプリやジム代に充てると聞きます。

日本人も予防を意識せざるを得なくなるはずですよ。

巷では、サプリのネットワークビジネスが盛んですが、仕組み上、高い商品と稼げないということで、ネットワーク貧乏という言葉も流行りました。

ALPEON社は、販売方法を2つ持っています。

1つは、まとめて定価で購入して、割引分をポイントで返すという方法

2つ目は、代理店方式

3つ目は、特定負担が無いアフィリエイトです。

今回は、その3つ目を使って、システムを作りました。

私の量子波動治療（周波数調整）器の経験

10年ほど前に、マレーシアのマハティール首相のプロジェクトで、ボルネオ開拓したデベロッパーの社長さんのお世話で、マレーシアに行きました。

クアラルンプールの日航ホテルで出迎えてくれた方が、マハティール元首相の会社の日本人の方でした。

この方は、首相官邸にデスクを持ち、安倍晋三さんの仕事もしてる人でした。

この方の案内で、プトラジャヤにある首相官邸に案内され、マズリ首相補佐官とミーティングを行いました。

オイルショックの時に、日本をかなり助けてくれたのがマレーシアだと分かりました。

そして、あるお医者さんのところに連れていかれ、ソ連の前線の兵隊さんのケアのための機械のサンプルになってほしいと言われ、受けました。

それは、パソコンに連動し、狂ってる周波数の場所を調べて治療するものでした。

私の量子波動治療（周波数調整）器の経験②

私は、センサーのようなものを握り、先生は、聴診器のようなもので、各部に当てていきました。

そして、私の良くないところを次々に指摘されました。

「全部当たってる！」

そして、治療は、角砂糖に周波数を打ち込んだものを舌下で飲むというものでした。

周波数を元に戻すと元の健康な状態になるということでした。

2年後、訪れると、病院を建てて、その機械を五台置いて、検査と治療を行っていました。

世界から末期がんの方が押し寄せて、全員完治して帰っていきました。

治療費も3か月ほどで、滞在費含めて60万円程度でした。

私も検査してもらい、前立腺肥大を30分で直してもらいました

私の量子波動治療（周波数調整）器の経験③

これが私の量子波動（周波数調整）器の体験の始めでした。

おそらく米ソ冷戦が終わってから、この機器（IMEDAS）は、民間におりて、「メタロン」という名前で出回っているのだろうと考えています。

私が知っているそういう機器の中で最高と思っているのが、SCIO（スキオ）です。

メタロンを遥かに上回る性能を持っており、日々難病の方や末期癌の方のために活躍しています。

これを作ったのが、ネルソン研究所で、現在ネルソン博士の後を引き継いで、チームのリーダーで活躍しているのが「ライオン博士」で、今回、この「SCIO」を元にクウォンタムスマートというアプリを開発されました。

私のALPEONとの出会いと衝撃

昨年の3月末にある知人から電話がかかりました。

それがALPEONを知るきっかけでした。

内容を聞くと、ひょっとしたら凄いものかもしれないと思いました。

早速、LINEで大量の資料が送られてきました。

私は、専門ではないので、詳しい方3人に連絡をして、東京での体験会に参加してもらいました。

都合、7名が体験しましたが、結局、7人全員が申し込みをしました。

そんなに良いものか？と思いました。私が登録しないと7人が宙ぶらりんになるため、急いで送金し、登録をしてもらいました。

そのあと、電話やLINEで興味があるかどうかを聞いて、興味がある人に資料を送ったところ、30人の方が申し込みをされました。

私のALPEONとの出会いと衝撃②

登録したのが去年の4月15日です。

やっとこさハーネスを送ってもらって、自分で体験しないといけないと思い、1か月は、毎日使おうと決めて、朝起きて、落ち着いた頃に、夫婦で15分ずつ「クイックバランス」をやりました。

実は、使い方がよくわからないで、使っていました。

最初は、4日間全く何も感じませんでした。

しかし、5日目に右腕に、ビリビリきて、気が付いたら、「メニエル」が消えてました。

これには驚きました。

それで初めて、この商品は凄いと思いました。

家内もワクチン後遺症で体調がよくなかったのですが、今ではすっかり元の状態に戻ってます。

私のALPEONとの出会いと衝撃③

昨年の6月11日からサポートセンターを立ち上げて、メンバーの皆さんのサポートを始めましたが、一杯凄い体験談が入ってきています。

がん検診でがんが発見されたが、1か月後の再検査で消えていた。

ぎっくり腰がすぐに良くなった。

交通事故で全身打撲で、全身が痛い毎日苦しんでいた人が、すぐに痛くなくなった。

目がすっきり見えるようになった。

耳が遠かったのが、よく聞こえるようになった。

ワクチン後遺症で、ぶっ倒れて起きれなくなったのが、1週間で元に戻った。

意識不明の重体で入院した人が、4日後に意識を取り戻した。

などなど凄い体験ばかりです。

どうすれば多くの人に使ってもらえるか

それぞれの方が、商品の良さを認め、紹介をされていますが、日本で体験で始まったのが、昨年の2月で、すでに1年8か月経っていますが、3千人弱の登録です。

ほとんどの方が「永久会員」です。

なぜこれだけ凄くて安価な商品が広がりが鈍いのだろう？と考えました。

そこで、現場での状況を把握するため、地方回りをすることにしました。

東京中心だったのが、飛び火して全国にメンバーさんができたが、フォローができていないことから、自費で、新幹線を使ったり、飛行機を使ったりして、サポートを行いました。

ここ半年以上現場を見てきて、原因を探りました。

そこで、気付いたのが、仕組みの問題だということです。

それらの問題を克服した仕組みをやっと完成できたので、皆さんにご紹介します。

ネットワークビジネスの欠点

ネットワークビジネスのプログラムはいろいろありますが、それぞれにメリット・デメリットがあります。

多くのシステムが上手くいかないのは理由があります。

- ①ピラミッドの底辺は、商品を買うだけになる
- ②パイの分配なので、上位しか儲からない
- ③紹介者が説明したり、説明会場にお誘いして、長時間拘束されて面倒くさい
- ④商品代が高い

これらのことが言えます。

これらを踏まえて、ALPEONの環境でできることを考え、ベストな仕組みを考え、完成しました。

究極のアフィリエイトビジネス

この商品で、これまでにない、超楽に年収億を稼げるシステムを提供します。

あなたは、リストアップの100人にチラシを配るだけ。

後は、「お世話人」が、体験・説明・登録をしてくれます。

スタートは、1万円で月会員になります。

チラシに連絡先が書いてあるので、興味がある人が問い合わせをしてきます。

確率は、100人に配ったら、10-30人(10-30%)が興味を示します。

その方が体験したい場合は、近くの「お世話人」につなぎます。

電話や資料などで説明を受けたい方は、LINE(ZOOM)を教えます。

10人が体験や説明を受けたら、3人は登録するでしょう。

すると、あなたは、毎月の自分の支払いが無料になり、お小遣いがついてきます。

SCIOのアプリ版のQUANTUM SMRTは、米国発のインターネットビジネスの商品で、コンセプトはスマホ健康ゲームアプリです。

あなたも自動で世界に広がる 究極のアフィリエイト事業 に取り組みませんか？

末期がんや難病を回復させると言われる
世界で最高の「量子波動治療器」を基に
スマホアプリが激安でリリース
紹介役とお世話役、どちらでも収益に

専門クリニックでの
機器を使った施術

アプリ化



www.reallygreatsite.com

ALPEONお試し会員（月会員）のご案内

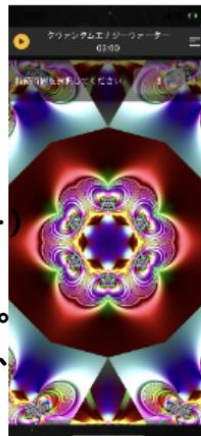
＜ハーネスが無い場合＞ 初回のみ1万円（代行料含む）
次月から\$50（約7,500円）でスマホ健康ゲームアプリが
1か月使えます。

①クウォンタムエネルギーウォーター

※機械を買うと30万円位します。

画面の上にコップやペットボトルなどを置いて、3分程
待ちます。するとクウォンタムエネルギー（量子エネルギー）
が転写されて、元気が出てきます。疲れにくくなります。
苦味成分が飛びますので、コーヒーがまろやかになります。
また、辛み成分も飛びますので、辛くて食べられない場合、
美味しく食べられるようになります。

クウォンタム
エネルギー
ウォーター



バイノーラル
ビート



②バイノーラルビート

※機械を買うと100万円位します。

耳から音に適正な周波数を乗せて、身体のケアをします。
15項目が使えます。

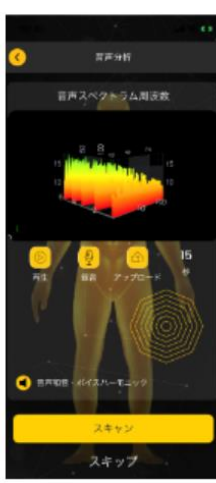
聞いている人に働きますので、「集中力の増加」は、塾で
勉強してる時に教室で流すと効果的です。
最近は、SNSを寝るときに使って、睡眠障害になる人が
増えているとのことですが、「深い眠り」を使えば、
熟睡してスッキリと目覚めることが可能です。

「クイックバランス」ボタンで始動します。

＜ハーネスがある場合＞ 初回のみ2万円（ハーネス代1万円）
次月から\$50（約7,500円）で1ヶ月使えます。

左で説明した機能に加え、**分析とケア**ができます。

1. 体全体のケアができます。
2. ハーネスを両手首とスマホに接続し、自分のずれた周波数
を大きい順に表示し、**健康な状態**の周波数に変換してい
きます。
3. 症状に合わせて、ケアができます。改善報告多数あり。



※ハーネスとは、クウォンタムスマートアプリから
出力される適正な周波数を増幅して身体に伝えて
ケアをする機器で、両手首に巻いて使います。

詳細はこちら



※3人紹介で、自分の分が無料になります。

1アカウントで2台使えます

他に生涯会員（一生使える権利）も申込できます。

＜連絡先＞

月会員プログラム（ユニレベル方式）

月会員使用料\$50（約7,500円 2023/9/27現在）

<段数>

1人紹介=3段目まで

2人紹介=5段目まで

3人紹介=7段目まで

4人紹介=9段目まで

5人紹介=15段目まで MAX

<紹介料>

直紹介=\$20

2段～15段=\$1

月会員プログラムシミュレーション①

ハーバード大学の教授が、米国のネットワークビジネス参加者にアンケートを取ったところ、紹介平均人数が1.8人となり、それを基にバイナリーシステムを考案したそうです。

そこで、平均紹介人数を2人とします。

＜紹介人数＞2人の場合 5段目までもらえます。

1段目＝2人 2段目＝4人 3段目＝8人 4段目＝16人 5段目＝32人

合計62人

直紹介＝ $\$20 \times 2 \text{人} = \40

2段目以降＝ $\$1 \times 60 \text{人} = \60

合計\$100 自分の使用料はタダになり、\$50のお小遣いが毎月もらえます。

月会員プログラムシミュレーション②

＜紹介人数＞3人の場合 7段目までもらえます。

1段目=3人 2段目=6人 3段目=12人 4段目=24人 5段目=48人

6段目=96人 7段目=192人 合計381人

直紹介=\$20x3人=\$60

2段目以降=\$1x378人=\$378

合計\$438(約65,000円)

月会員プログラムシミュレーション③

＜紹介人数＞5人の場合 15段目までもらえます。

1段目=5人 2段目=10人 3段目=20人 4段目=40人 5段目=80人

6段目=160人 7段目=320人 8段目=640人 9段目=1,280人

10段目=2,560人 11段目=5,120人 12段目=10,240人

13段目=20,480人 14段目=40,960人 15段目=81,920人

合計163,835人

直紹介=\$20×5人=\$100

2段目以降=\$1×163,830人=\$163,830

合計\$163,930(約2,400万円)/月 **年収3億円**

あなたがやること

まず、100人リストを作りましょう。

名刺交換した人やちょっとした知り合いで構いません。

サポートセンターで提供する「チラシ」を渡します。

反応があった人に、「お世話人」を紹介します。

おそらく5人～10人が登録されます。(あくまでも過去の状況での判断です)

直紹介は、何人でも構いません。百人でも千人でも。

アクティブ(紹介しようとする人)メンバーが直5人できればこの仕事は終わりです。

直の人と同じことをやっていきます。

あとは、自動的に傘下のメンバーが増えていくのを待つだけです。

世界の方も傘下に入れることができます。

お世話人とは？

ALPEONジャパンサポートセンターが認定するサポーターです。

<やること>

1. ALPEONクウォンタムスマートの体験をしてあげる。

基本は、「クイックバランス」15分

診断して、赤ラインと青ラインのケアをしてあげる。

2. ALPEONの内容説明をする。 ※説明マニュアル通りに説明する。

「クウォンタムエナジーウォーター」の説明

「バイノーラルビート」の説明

「クウォンタムスマート」の説明

3. 登録作業をして、すぐに使えるようにしてあげる。

「マイ(バック)オフィス」を作成して、ポイントを送り、決済する。